

脇川源兵衛			
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 和田儀助	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-8
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 真峯常左衛門	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-9
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 広瀬善三郎	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-10
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 相澤半六	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-11
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 丸山與助	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-12
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 伊東治助	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-13
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 堀井茂三郎 文面墨消	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-14
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 関野源左衛門	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-15
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 北村さね	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-16
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 倉島正次郎	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-17
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 唐澤太古	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-18
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 岩佐卯作	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-19
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 小島幸之助	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-20
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 山崎藤助	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-21
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 唐澤租吉	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-22
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 大日方惣之助	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-23
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 宮澤源太	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-24
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 飯島彦兵衛	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-25
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 馬場長兵衛	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-26
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 井嘉十郎	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-27
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 小林演之助	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-28
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 北村はな	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-29
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 中田清右衛門	→	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙 そ10-23-30

20 藩政・真田家／財方／旧藩時家臣差出金・甲府出兵時町在献金

某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) → 井田宇兵衛	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙	そ10-23-31
某褒状(慶応元年献金上納につき) → 宮下多七 内容後欠	(明治7年)	1通・横切継紙	そ10-23-32
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) 人名欠	(明治7年)6月1日	1通・横切継紙	そ10-23-33
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) → 宮下多七	(明治7年)12月1日	1通・横切継紙	そ10-23-34
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) → 熊井勇右衛門 文面墨消	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙	そ10-23-35
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) → 堀内定蔵 文面墨消	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙	そ10-23-36
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) → 堀内定蔵 後欠	(明治7年)	1通・横切継紙	そ10-23-37
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) → 堀内定蔵 文面墨消	(明治7年)2月15日	1通・横切継紙	そ10-23-38
某褒状(褒美として盃下賜につき) → 熊木定右衛門 後欠	(明治7年)	1通・横切継紙	そ10-23-39
某褒状(褒美として別紙目録の通り下賜につき) → 山崎藤助 文面墨消	(明治7年)3月15日	1通・横切継紙	そ10-23-40
某褒状(慶応元年献金上納褒美として別紙目録の通り下賜につき) → 国胎寺	(明治7年)6月15日	1通・横切継紙	そ10-23-41
某褒状(金穀配布の褒美として別紙目録の通り下賜につき) → 下租山村宮川源十郎	(明治5年)壬申12月朔日	1通・横切継紙	そ10-23-42
(御賞授与者関係書類綴)		3点	そ10-24
会計掛用状(別紙の通り尽力のため御賞につき)		1通・切紙	そ10-24-1
神山町裏町他六町故議員用状(端裏書)[御賞奉願候名面書](松代城下分人別書出しにつき) 各町(神山町裏町・代官町・馬場町他4町)故議員→		1通・横切継紙	そ10-24-2
某用状(村方分御賞奉願人別書出につき)		1通・横切継紙	そ10-24-3
御郡方内々伺書(田野口牟田勇七他5名社倉等へ献上金の御賞につき) 御郡方→	4月	1通・横切継紙	そ10-25
草間一路伺書[沓野村湯田中両村人別え御賞筋之儀伺](穀留の節融通穀取計い者への御賞御勘定役申上につき、計17名分) 草間一路→ 下ケ札あり、端裏貼紙あり	12月	1通・横切継紙	そ10-26
某用状(端裏書)[御旗表試案](荒町村平吉養子與右衛門他3名孝心奇特のため笏子下賜につき)		1通・横切継紙	そ10-27
某用状(宮川国蔵他1名恵明寺土蔵火防方により金子下賜につき並びに2月12日調済の旨)		1通・横切継紙	そ10-28
某用状(土口牟田佐右衛門孝心のため笏子下賜につき)		1通・横切継紙	そ10-29

表題・作成等	年代	数量・形態	整理番号
--------	----	-------	------

た (F)

1 藩主(藩侯)／吉凶／葬送 勘定所

太政官布告(廃藩置県につき) 太政官→松代藩知事真田幸民	(明治4年)辛未7月	1冊・豎半	た218
(真松院御用遺物御入料品買上関係書類一括 文化14年) 包紙一括	文化14年12月		た209
「真松院様御用御遺物御入料品々御買上御調帳并売上入 外二御撞幡御入料売上入」(包紙)南澤甚之丞→ た209一括の包紙	文化14年丑11月	1点・包紙	た209-1
真松院様御遺物御買上御調帳 南沢甚之丞/(奥書)渡辺友右衛門・山越平角→	(文化14年)	1冊・横長半	た209-2
(文化14年12月真松院様如鐘幡他代金買上関係書類5点一継) 切紙等を横継で一括している	(文化14年)丑12月		た209-3
帷子屋淡五郎金銭受取証文[覚](17両5分) 帷子屋淡五郎→南沢甚之丞様	(文化14年)12月29日	1通・豎切継紙	た209-3-1
戌屋清五郎・清次郎金銭受取証文[覚](53匁) 戌屋清五郎・清次郎→南沢甚之丞様	(文化14年)丑12月	1通・横切継紙	た209-3-2
萬屋源八金銭受取証文并下ケ札[覚](4匁1分2厘二付並びに和盤は盛徳屋納入の旨) 萬屋源八→南沢甚之丞様	(文化14年)丑12月	1通・豎切継紙	た209-3-3
帷子屋淡五郎金銭受取証文[覚](1両) 帷子屋淡五郎→南沢甚之丞様	(文化14年)丑12月	1通・豎切継紙	た209-3-4
南沢甚之丞売上金書上(18両3分12匁6分2厘) 南沢甚之丞 た209-2-1~4の合計金額が表記されている		1通・切継紙	た209-3-5
(文化14年10から11月まで真松院御用遺物買上関係書類19点一継) 切紙等を横継で一括したものを、さらに綴に簿冊形式に仕立てている		5点	た209-4
清兵衛金銭受取証文[覚](白羽二重代等 金82両3歩2匁) 近江屋甚兵衛代清兵衛/(奥印)渡辺友右衛門・山越平角→渡辺友右衛門様・山越平角様御役人衆中様	(文化14年)丑11月	1通・豎継紙	た209-4-1
帷子屋淡五郎金銭受取証文[覚](縞縮綿代等 金27両2分につき) 帷子屋淡五郎→南沢甚之丞様	(文化14年)丑11月	1通・豎継紙	た209-4-2
つちや定七金銭受取証文[覚](薪芝縄相紐代等 金20両2歩分323文につき) つちや定七→南沢甚之丞様	(文化14年)10月	1通・豎継紙	た209-4-3
松坂屋庄兵衛金銭受取証文[覚](小袖帯代 金1両1歩2朱につき) 松坂屋庄兵衛→御奥南沢甚之丞様	(文化14年)丑11月	1通・豎切継紙	た209-4-4
升屋少七金銭受取証文[覚](綸子帯代 金41両3分につき) 升屋少七→南沢甚之丞様	(文化14年)11月17日	1通・横切紙	た209-4-5
升屋与兵衛金銭受取証文[覚](花色七子帯代 銀23匁につき) 升屋与兵衛→北澤昂三郎	(文化14年)10月28日	1通・横切継紙	た209-4-6
とくら屋伝吉受取証文[覚](うこん・もめん等代 銀44匁3厘につき) とくら屋伝吉→御役所	(文化14年)11月	1通・横切継紙	た209-4-7
小村喜兵衛受取証文[覚](御掛物箱代等 銀80匁8分につき) 小村喜兵衛→南沢甚之丞様	(文化14年)10月	1通・豎継紙	た209-4-8

2 藩主(藩侯)／吉凶／婚姻

平松屋吉兵衛金銭受取証文[覚](御所雛4対代 ^〆 4両1分2朱につき) 平松屋吉兵衛→南沢甚之丞様	(文化14年)丑11月	1通・縦紙	た209-4-9
奈良屋幸之助金銭受取証文[覚](梨地蒔絵代等 ^〆 銀212匁5分につき) 奈良屋幸之助→南沢甚之丞様	(文化14年)10月	1通・縦紙	た209-4-10
萬屋金右衛門金銭受取証文[覚](煙草盆1面代 ^〆 銀28匁につき) 萬屋金右衛門→御役人衆中様	(文化14年)11月	1通・横切紙	た209-4-11
伊勢屋善次郎金銭受取証文[覚](高蒔絵代等 ^〆 銀224匁につき) 伊勢屋善次郎→御役人衆中様	(文化14年)丑11月12日	1通・縦切継紙	た209-4-12
近江屋藤助金銭受取証文[覚](煙草盆代等 ^〆 銀29匁5分につき) 近江屋藤助→南沢甚之丞様	(文化14年)丑11月	1通・縦紙	た209-4-13
樽物屋助三郎金銭受取証文[覚](煮黒之瓶14箱分代等 ^〆 335匁1分につき) 樽物屋助三郎→南沢甚之丞様	(文化14年)丑11月	1通・縦切継紙	た209-4-14
松屋伊兵衛金銭受取証文[覚](長持5棹等 ^〆 5両2分2朱6匁につき) 松屋伊兵衛→南沢甚之丞様	(文化14年)丑11月	1通・縦紙	た209-4-15
橋塚友右衛門金銭受取証文[覚](御表具等仕立て直し代 ^〆 32匁2分9厘につき) 橋塚友右衛門→	(文化14年)丑10月	1通・縦継紙	た209-4-16
永野庄兵衛金銭受取証文[覚](立物・指物等仕立直し代 ^〆 264匁につき) 永野庄兵衛→御奥御役所様	(文化14年)丑11月	1通・縦切継紙	た209-4-17
南沢甚之丞用状[覚](葬式諸入用白無垢代支払願につき) 南沢甚之丞→	(文化14年)丑10月	1通・縦継紙	た209-4-18
南沢甚之丞用状(真松院遺物についての売上証文18枚 ^〆 168両余につき) 南沢甚之丞/(奥印)渡辺友右衛門・山越平角→ た209-4-1~18までの売上証文を合計したもの	(文化14年)丑11月	1通・縦継紙	た209-4-19

2 藩主(藩侯)／吉凶／婚姻 勘定所

(晴姫婚姻関係書類綴一括 嘉永6~7年) 旧史料館封筒に一括		14点	た33
(晴姫婚姻書類関係綴)		9点	た33-1
(内裏・御人形等婚礼道具目録)		1通・横折紙	た33-1-1
某用状(掛盤等夫婦道具目録渡しにつき)		1通・横切継紙	た33-1-2
(掛盤目録)		1通・横切継紙	た33-1-3
某用状[覚](御焼物皿・梅盆等膳道具9筆分目録)		1通・横切継紙	た33-1-4
某用状(姫様着物の件すわ申出につき)		1通・切紙	た33-1-5
(伽羅割・四ツ盤書上)		1通・横切紙	た33-1-6
宮梨用状[覚](大鏡掛・御鏡掛等御婚礼御用につき) 宮梨→福井様	2月17日	1通・横切紙	た33-1-7
福井書状(婚礼支度の件につき書状) 福井→駒の様		1通・横折紙	た33-1-8
村岡書状(婚礼支度の件につき書状) 村岡→駒の様		1通・横切紙	た33-1-9
(時姫婚姻関係書類綴)		5点	た33-2
(御夜具・御中夜具等小川町へ引移しの諸品書付)	4月7日	1通・切紙	た33-2-1

(御夜着・御中夜着等書付)		1通・切紙	た33-2-2
村岡書状(御式召の夜具の件につき) 村おか→駒の様	4月2日夕	1通・横折紙	た33-2-3
村岡書状(時姫様婚礼品の帳面の件につき) 村おか→駒の様	4月2日	1通・横折紙	た33-2-4
村岡書状(御式召の夜具の件につき) 村岡→駒の様 欠損あり	4月8日	1通・横折紙	た33-2-5
(殿様御定用・大殿様御賄料等年間諸入用覚) 下ケ札あり		1冊・豎半	た4
[年賀屏風和歌](真田幸専他武家衆和歌詠草12点)		1冊・豎半	た13
[□法于草文] 浪華知良→ 奥書「寛政二庚戌年四月」、写本、虫損甚大	享保19年甲寅6月	1冊・豎半	た14
(御側御納戸・御供筆頭御番士他在府中賄料についての 手元金取調伺書)	11月	1冊・横長半	た47
(若殿様御乗出より御叙爵まで他諸入用取調帳 嘉永2 年～慶応3年分)		1冊・横長半	た160-3
[元治元子年十月十五日御移徒二付諸申立扣](貞松院 南部坂へ移徒一件記録並びに貞松院守役の書状4 通・繕付)		1冊・横長美	た171
堀内荘治申上書[御内々申上](大嶋湊殿屋敷購入につ き) 堀内荘治→		1冊・豎半	た174
[秀姫様御葉借主方留](7月25日～8月1日分)		1冊・横長半	た196

3 真田家／家政／白鳥神社金銭勘定

真田家会計掛

(白鳥神社関係書類一括) 封筒一括			た31
[御両社御入料御払切証入](封筒)	明治16年3月	1点・封筒	た31-1
(白鳥神社金銭関係綴 明治5～22年)		89点	た31-2
[白鳥神社古御中借証書差向片附兼候分并調書類入] (袋)	明治20年1月	1通・封筒	た31-2-1
祢津静衛中借金受取証文[記](15円受取証文) 祢津 静衛→中沢保孝殿 朱書「十五」あり	(明治)亥11月	1通・切紙	た31-2-2
祢津静衛他一名中借金受取証文[記](舞鶴山雨宮入 料として10円につき) 矢嶋清人・祢津静衛→中沢保 孝殿 朱書「三」あり	(明治)亥11月29日	1通・切紙	た31-2-3
祢津静衛中借金受取証文[記](白鳥神社常入料とし て15円につき) 祢津静衛→中沢保孝殿 赤罨紙使用、 朱書「白鳥」「二十五」あり	明治9年12月31日	1通・豎紙	た31-2-4
祢津静衛中借金受取証文[記](社番給分として4円に つき) 祢津静衛→中沢保孝殿 朱書「白鳥」「二十二」	(明治10年)2月18日	1通・横切紙	た31-2-5
世話方祢津静衛中借金受取証文[記](白鳥神社祭典 嘆願入料借金40円につき) 世話方祢津静衛→中沢 保孝殿 赤色罨紙使用、朱書「二十」		1通・豎切紙	た31-2-6
祢津静衛中借金受取証文[記](白鳥神社祭典嘆願入 料45受取証文) 祢津静衛→中沢保孝殿 赤色罨紙使 用、朱書「二十」	明治9年9月20日	1通・豎切紙	た31-2-7

3 真田家／家政／白鳥神社金銭勘定

祢津静衛中借金受取証文〔記〕(白鳥神社常用嘆願入用のうち15円につき) 祢津静衛→中沢保孝殿 赤色罨紙使用、朱書「十七」	明治9年6月28日	1通・横切紙	た31-2-8
祢津静衛中借金受取証文〔記〕(白鳥神社入用のうち中借金10円につき) 祢津静衛→佐藤則善殿 朱書「十八」	(明治)9年9月25日	1通・横切紙	た31-2-9
祢津静衛中借金受取証文〔記〕(白鳥神社常用入用として6円50銭受取証文) 祢津静衛→中沢保孝殿 朱書「二十一」	(明治)9年11月9日	1通・横切紙	た31-2-10
祢津静衛中借金受取証文〔記〕(白鳥神社所々普請入料として5円につき) 祢津静衛→中沢保孝殿 朱書「二十三」	明治10年9月18日	1通・切紙	た31-2-11
祢津静衛中借金受取証文〔記〕(白鳥神社入用のうち5円につき) 祢津静衛→中沢保孝殿 赤罨紙使用、朱書「二十四」	明治10年10月7日	1通・切紙	た31-2-12
矢嶋清人中借金受取証文〔記〕(舞鶴山祭典宮入料等14円につき) 矢嶋清人→中沢保孝殿 朱書「白鳥」・「六」・「七」	(明治)10年4月5日	1通・横切紙	た31-2-13
矢嶋清人中借金受取証文〔記〕(常用金等9円余受取証文) 矢嶋清人→中沢保孝殿 朱書「八」・「九」あり	明治10年8月	1通・横切紙	た31-2-14
矢野倉謙兵衛中借金受取証文〔記〕(望月教愛へ手元金6円につき) 矢野倉謙兵衛→中沢保孝殿 朱書「四十九」あり	(明治)10年10月15日	1通・横切紙	た31-2-15
矢野倉謙兵衛中借金受取証文〔記〕(玉串入用料として2円13銭受取証文) 矢野倉謙兵衛→中沢保孝殿 朱書「五十一」	明治10年10月31日	1通・横切紙	た31-2-16
白鳥社世話方野村光貞中借金受取証文〔記〕(常用の内より10円75銭受取証文) 白鳥社世話方野村光貞→中沢保孝殿 朱書「五十五」	(明治)10年12月1日	1通・切紙	た31-2-17
野村光貞中借金受取証文〔記〕(社番給分として3円78銭受取証文) 野村光貞→中沢保孝殿 朱書「五十六」	(明治)10年12月23日	1通・横切紙	た31-2-18
野村光貞中借金受取証文〔記〕(社番給分として4円につき) 野村光貞(光貞)→中沢保孝殿 朱書「五十七」	(明治)11年3月2日	1通・切紙	た31-2-19
惣代野村光貞中借金受取証文〔記〕(社番給分割金4円につき) 惣代野村光貞→中沢保孝殿 朱書「五十八」	(明治)11年4月	1通・横切紙	た31-2-20
惣代野村光貞中借金受取証文〔記〕(白鳥社春季祭典入料として5円につき) 惣代野村光貞→中沢保孝殿 朱書「〇」あり	(明治)11年4月	1通・横切紙	た31-2-21
野村光貞中借金受取証文〔記〕(社番給分仮渡として4円につき) 野村光貞→中沢保孝殿 朱書「五十九」	(明治)11年6月25日	1通・横切紙	た31-2-22
野村光貞中借金受取証文〔記〕(白鳥社社番勤金3円につき) 野村光貞→中沢保孝殿 第十三大区四小区赤色罨紙使用、朱書「六十」	(明治)11年6月29日	1通・縦紙	た31-2-23
白鳥山世話人惣代野村光貞中借金受取証文〔記〕(社番給として5円につき) 白鳥山世話人惣代野村光貞→中沢保孝殿 第十三大区四小区赤色罨紙使用、朱書「六十一」	(明治)11年9月	1通・縦切紙	た31-2-24
野村光貞金銭借用証文〔借用証〕(至急入用のため40円借用証) 野村光貞→中沢保孝殿 朱書「六十四」	(明治)10月1日	1通・切紙	た31-2-25
野村光貞中借金受取証文〔記〕(社番給金5円につき) 野村光貞→中沢保孝殿 第十三大区四小区赤色罨紙使用、朱書「六十二」	(明治)11年10月26日	1通・縦切紙	た31-2-26
世話惣代野村光貞中借金受取証文〔証〕(白鳥社入料	(明治)11年12月	1通・縦切紙	た31-2-27

として16円67銭5厘6毛受取証文) 御世話惣代野 村光貞→中沢保孝殿 朱書「六十三」			
[御中借通取調] 赤色罫紙使用		1冊・竪半	た31-2-28
某用状[記](白鳥神社関係金銭差引勘定書)	(明治)10月	1通・横切継紙	た31-2-29
某用状[記](白鳥神社関係金銭差引勘定書)	(明治12年)卯4月9日突合	1通・横切紙	た31-2-30
某用状[記](白鳥神社関係金銭差引勘定書)	(明治)12年12月13日突合	1通・横切紙	た31-2-31
某用状[記](白鳥神社関係金銭差引勘定書)	(明治13年)辰6月9日	1通・横切紙	た31-2-32
某用状[記](白鳥神社関係金銭差引勘定書)	(明治13年)辰12月27日納	1通・横切継紙	た31-2-33
某用状[記](白鳥神社関係金銭差引勘定書)	(明治)10月31日納	1通・横切継紙	た31-2-34
某用状[記](白鳥神社関係金銭差引勘定書) 端裏書 あり	(明治13年)9月4日納	1通・横切紙	た31-2-35
白井玉静領収書[記](社番給等33円支払領収書) 御 当用并御普請掛り白井玉静→佐藤則通殿	明治15年午8月	1通・竪切継紙	た31-2-36
某中借金受取証文[記](明治5～15年分白鳥神社関 係金銭差引勘定書)	明治5年～15年	1冊・横長半	た31-2-37
某中借金受取証文[証](白鳥社入料として25円につ き) →佐藤則通殿 閉じて開封不能		1通・横切紙	た31-2-38
某中借金受取証文[証](白鳥社祭典のため27円50銭 受取証文) 閉じて開封不能	明治14年9月20日	1通・横切紙	た31-2-39
某中借金受取証文[証](白鳥社祭典料として30円につ き) 閉じて開封不能	明治14年10月7日	1通・横切紙	た31-2-40
某中借金受取証文[証](白鳥社祭料として時借金60 円につき) 閉じて開封不能	明治14年10月19日	1通・横切紙	た31-2-41
[諸向受取証書](包紙) 表に「従四位様御家令扶御中廣 田正様御披露」とあり		1通・包紙	た31-2-42
白鳥神社氏子惣代会計主務佐野秀中借金借用証文 [記](金10円につき) 白鳥神社氏子惣代会計主務佐 野秀→佐藤則通殿	明治18年4月4日	1通・切紙	た31-2-43
白鳥神社惣代会計主務佐野秀中借金借用証文[記] (金10円につき) 白鳥神社惣代会計主務佐野秀→佐 藤則通殿	明治18年12月27日	1通・横切継紙	た31-2-44
白鳥神社惣代会計掛佐野秀中借金借用証文[記](金 10円につき) 白鳥神社惣代会計掛佐野秀→佐藤則通殿	明治18年2月3日	1通・切紙	た31-2-45
白鳥惣代佐野秀中借金借用証文[記](金10円につ き) 白鳥社惣代佐野秀→佐藤則通殿	明治18年10月12日	1通・切紙	た31-2-46
白鳥神社氏子惣代会計掛佐野秀中借金借用証文[記] (金10円につき) 白鳥神社氏子惣代会計掛佐野秀→ 佐藤則通殿	明治18年6月18日	1通・切紙	た31-2-47
白鳥神社氏子惣代会計掛佐野秀中借金借用証文[記] (金10円につき) 白鳥神社氏子惣代会計掛佐野秀→ 佐藤則通殿	明治18年8月3日	1通・切紙	た31-2-48
白鳥社惣代佐野秀中借金借用証文[記](金5円につ き) 白鳥社惣代会佐野秀→佐藤則通殿	明治18年11月24日	1通・横切継紙	た31-2-49
某用状(明治18から22年まで家扶殿利金勘定書) - →御家扶殿	(明治18～22年)	1通・横切紙	た31-2-50
(中沢保孝書出) 赤色罫紙使用	3月～6月	1通・竪紙	た31-2-51

3 真田家/家政/白鳥神社金銭勘定

(第一期徴収金等金銭書出) 赤色罫紙使用		1通・縦紙	た31-2-52
(明治16年から21年まで久保成殿他白鳥社手段金利勘定書)	(明治16年~21年)	1通・横切紙	た31-2-53
(明治16年から21年まで佐藤則通殿他白鳥社手段金利勘定書)	(明治16年~21年)	1通・横切紙	た31-2-54
矢島清人中借金受取証文[記](白鳥山勘定内預ヶ金引戻し9円49銭3厘9毛につき) 矢島清人→佐藤則通殿	(明治)15年2月2日	1通・切紙	た31-2-55
氏子惣代水野乱金銭領収書[証](秋季祭典費10円につき) 氏子惣代水野乱→真田従四位様御家扶御中	明治20年9月28日	1通・縦紙	た31-2-56
佐藤則通時金銭預証[証](雪折松払代金40円につき) 佐藤則通→金井貞通殿・中沢保孝殿	明治20年2月11日	1通・横切紙	た31-2-57
佐藤則通時金銭預証[証](雪折松払代金30円につき) 佐藤則通→金井貞通殿・小川広倉殿・中沢保孝殿他1名	明治20年1月27日	1通・横切継紙	た31-2-58
白鳥神社氏子惣代榎田長與中借金受取証文[証](白鳥神社惣入料明治19年分53円33銭5毛につき) 白鳥神社氏子惣代榎田長與→佐藤則通殿 黒色罫紙使用	明治19年12月12日	1通・縦紙	た31-2-59
氏子惣代水野乱中借金受取証文[証](神官へ給料支払金10円受取につき) 氏子惣代水野乱→旧新御殿御家扶御中	明治20年11月9日	1通・切紙	た31-2-60
白鳥神社氏子惣代水野乱中借金受取証[領収証](白鳥神社諸費20円につき) 白鳥神社氏子惣代水野乱→旧新御殿御家扶御中	明治20年12月	1通・縦切紙	た31-2-61
白鳥神社氏子惣代長谷川甲之進中借金受取証文[証](白鳥神社惣入料明治17年分70円につき) 右(白鳥神社)氏子惣代長谷川甲之進→御家扶佐藤則通殿 赤色罫紙使用	明治17年11月	1通・縦紙	た31-2-62
融通会社社長井知則他一名中借金受取証文[預り金証書](金20円につき) 融通会社社長井知則・斉藤金固→佐藤則通殿・久保成殿	明治16年12月26日	1通・縦紙	た31-2-63
富永新平中借金受取証文[記](神宮給料15円につき) 前鶴山会社掛富永新平→佐藤則通殿 赤色罫紙使用	(明治)8月2日	1通・縦紙	た31-2-64
富永新平中借金受取証文[覚](白鳥神社入料として9円99銭3厘につき) 富永新平→佐藤則通殿	(明治)21年9月4日	1通・縦紙	た31-2-65
富永新平中借金受取証文[記](神宮給料等21円45銭につき) 富永新平→佐藤則通殿	明治21年12月19日	1通・横切継紙	た31-2-66
富永新平中借金受取証文[記](皇典講究所有志のため5円につき) 富永新平→佐藤則通殿	(明治)21年12月25日	1通・切紙	た31-2-67
富永新平中借金受取証文[証](白鳥社社番手当等5円につき) 富永新平→佐藤則通殿	(明治)12月25日	1通・切紙	た31-2-68
富永新平中借金受取証文[証](白鳥社社番給等3円50銭につき) 富永新平→佐藤則通殿	(明治)12月17日	1通・横切継紙	た31-2-69
白鳥神社氏子惣代成本治左衛門中借金受取証文[証](白鳥神社入料10円につき) 白鳥神社氏子惣代成本治左衛門→佐藤則通殿	明治21年2月11日	1通・切紙	た31-2-70
富永新平中借金受取証文[証](白鳥社社番給3円50銭につき) 富永新平→佐藤則通殿	(明治)22年1月25日	1通・縦紙	た31-2-71
富永新平中借金受取証文[記](白鳥社祭典料10円につき) 富永新平→佐藤則通殿	明治21年9月27日	1通・縦紙	た31-2-72
湊分清作申上書[記](幟仕立代金等19円につき) 湊	(明治)4月14日	1通・横切継紙	た31-2-73

分清作 (書出)		1通・横切継紙	た31-2-74
[記](白鳥社諸入料差引勘定書)	(明治12年)	1冊・豎半	た31-2-75
白鳥神社氏子惣代会計中村秀俊用状[記](明治15年12月から明治16年11月まで白鳥神社諸入料勘定書) 右(白鳥神社)氏子惣代会計中村秀俊→	(明治)16年12月10日	1通・豎紙	た31-2-76
大惣代会計掛桜井佳人他三名中借金受取証文[証](明治15年度分白鳥神社諸入料3円2銭3厘7毛につき) 大惣代会計掛桜井佳人・中村秀俊・藤田高明他1名→御家令扶御中 赤色罫紙使用	明治15年12月	1通・豎紙	た31-2-77
[舞鶴山両社賞典名代中沢保孝取扱心得違ひ申上一件](包紙)		1点・包紙	た31-2-78
小出茂助中借金受取証文[記](長国寺霊屋修復入料金50両につき) 小出茂助→中沢平左衛門殿	(明治)5月28日	1通・横切継紙	た31-2-79
小出茂助中借金受取証文[記](長国寺霊屋修復・新殿土蔵入料金50両につき) 小出茂助→中沢平左衛門殿	(明治)5月22日	1通・横切継紙	た31-2-80
小出茂助中借金受取証文[記](新殿土蔵・真常院様石碑入料金50両につき) 小出茂助→中沢平左衛門殿	(明治)6月19日	1通・横切継紙	た31-2-81
(明治12年分両社賞典金70円等差引勘定書) 文面朱書	(明治12年)	1通・切紙	た31-2-82
中沢保孝金銭預証[記](封金269円2銭4厘2毛につき) 中沢保孝→富永新平殿・佐藤伊之進殿	(明治7年)甲戌2月28日	1通・横切継紙	た31-2-83
(普請並びに修復入料金等諸入料勘定書)		1通・横切継紙	た31-2-84
(四ヶ年分諸入料差引勘定書)		1通・切紙	た31-2-85
[十一年寅九月舞鶴山御賞典受払中沢保孝取調差出候書面訳](舞鶴山関係入料につき)	(明治11年)	2通・横切継紙	た31-2-86
中沢保孝伺書[口上書取](舞鶴山賞典52円50銭分払切か中借かについて詮議願につき) 中沢保孝→前嶋好謙様	(明治)12年12月15日	1通・横切継紙	た31-2-87
中沢保孝申上書(両社賞典渡金疑念の件取り下げ願につき申上書) 中沢保孝→御家令御中 綴紐脱	(明治)13年10月10日	1通・横切紙	た31-2-88

4 真田家／家政／旧松代藩調達上納金証書再交付願い

真田家会計掛

(調達金証書焼失分還付一件関係書類留一括) 包紙・紐一括			た43
(括り紐)		1点	た43-1
(包紙) 長野縣横田数馬→松代四ノ小区矢野唯見殿 た44を一括した包紙	10月31日認	1通・豎切紙	た43-2
(旧松代藩調達金関係書類一括) 紙縫一括			た43-3
(紙縫)		1点・紙縫	た43-3-1
畔上椽仙嘆願雛形[旧松代藩江調達金之儀二付嘆願](旧松代藩への調達金証書焼失分公債証書還付につき) 第十三大区四小区埴科郡松代安町長国寺住職畔上椽仙印・右町用掛——→長野縣公債局御中 最後の	明治7年9月	1冊・豎半	た43-3-2

4 真田家/家政/旧松代藩調達上納金証書再交付願い

頁に「末書 戸長—— 奥書 区長——」とあり、端朱書「長国寺」			
(天保3年正月から明治4年11月分長国寺他旧松代藩への調達金借用証文留書)		1冊・豎半	た43-3-3
願行寺住職菅原隆泉願書〔御旧藩へ調達金之儀二付歎願〕(旧松代藩への調達金証書焼失のため公債証書還付につき) 四小区松代御安町願行寺住職菅原隆泉印→旧松代県会計掛御中 青色罫紙使用	明治7年10月	1冊・豎半	た43-3-4
〔歎願〕(願行寺旧松代藩への調達金証書焼失分公債証書下渡し願一件関係書類留、嘉永3年正月～明治7年9月) 青色罫紙使用、掛紙あり		1冊・豎半	た43-4
富永新平願書〔旧松代藩債之儀二付願〕(旧松代藩への調達金証書焼失分還付につき) 旧松代県大属会計掛富永新平→長野縣參事橋崎寛直殿 青色罫紙使用	明治7年10月	1冊・豎美半	た43-5
(天保2年12月から明治7年9月まで蓮乗寺調達金証書焼失分下渡し一件関係書類留) 青色罫紙使用		1冊・豎半	た43-6
(明治2年7月から明治7年9月分伊勢町児嶋孝之助調達金証書焼失分公債証書願下渡し一件関係書類留) 青色罫紙使用		1冊・豎半	た43-7
兒嶋孝之助他一名嘆願〔御旧藩へ調達金之儀二付嘆願〕(旧松代藩への調達金より還付につき) 四小区松代伊勢町七十四番屋敷之内四番借宅兒嶋孝之助・町用掛金兒伝右衛門→旧松代県会計掛御中 青色罫紙使用	明治7年9月	1冊・豎半	た43-8
大蔵少輔吉田清成用状写(蓮乗寺・願行寺の株還付の件へにつき) 大蔵卿大隈重信代理大蔵少輔吉田清成→ 朱書	明治7年5月2日	1通・切紙	た43-9
横田数馬申上書(長国寺住職等の藩債苦情不採用の件取計につき申上書) 横田数馬→ 「長野県」罫紙使用	(明治)10年31日	1通・豎紙	た43-10
(明治3年正月から明治7年9月まで長国寺調達金証書焼失分公債証書下渡し願一件関係書類留)		1冊・豎美半	た43-11
山崎孝友願書〔御旧藩へ調達金之儀二付歎願〕(旧松代藩への調達金証書焼失分公債証書下渡し願につき) 四小区松代田町長国寺住職呼上榎山当節在出二付代判山崎孝友→旧松代県会計掛御中 青色罫紙使用	明治7年10月	1冊・豎半	た43-12
富永新平願書〔旧松代藩債之儀二付願〕(旧松代藩への調達金証書焼失分公債証書下渡し願につき) 旧松代県大属会計掛富永新平→長野縣參事橋崎寛直殿 青色罫紙使用	明治7年10月	1冊・豎半	た43-13
蓮乗寺看守緑川性達他一名歎願〔旧松代藩江調達金之儀二付歎願〕(旧松代藩への調達金証書焼失分公債証書下渡し願につき) 四小区松代御安町蓮乗寺看守緑川性達印・町用掛富岡茂助印→旧松代県会計掛御中 青色罫紙使用	明治7年10月	1冊・豎半	た43-14
(長国寺旧松代藩への調達金証文焼失届一件関係書類留)	(天保3年正月～明治5年11月)	1冊・豎美半	た43-15
(住職名書付)		1点・切紙	た43-16
(御用地御小作入上糊帳一括) 紙縫り一括			た70
(紙縫)		1点・紙縫	た70-1
〔御用地御小作入上糊〕(郡村・本八幡村他20村分)		1冊・横長半	た70-2
(奈良井村等元道橋方取付糊高帳へ加入分の用地小作入上糊帳) 朱書き加筆あり		1冊・横長半	た70-3

(中越村・桐原村等引方直し分の御用地小作入上初帳) 朱書き加筆あり		1冊・横長半	た70-4
(森村・倉科村等村々へ尋ね分の用地御小作入上初帳) 朱書き加筆あり		1冊・横長半	た70-5
(中牧村新田等起高分の用地小作入上初帳) 朱書き加筆あり		1冊・横長半	た70-6
[順操院殿御在所江立帰被相越候哉被仰出候二付申立諸事取調控](安政3年11月28～安政4年4月12日分)	安政3年辰11月	1冊・横長半	た106
真田家家令大熊董他三名願書并大蔵大輔井上馨下ケ札 [御賞典米御下ケ渡願](並びに承知の旨井上の回答) 従四位真田幸民家令大熊董・旧松代縣権大参事河原均・同断 赤澤蘭溪他1名→長野県御庁	(明治5年)壬申8月	1冊・豎美半	た221
松代庁願書(東京為替会社よりの借入金返済猶予願につき) 松代庁→ 黒色罫紙使用	(明治5年)壬申正月	1冊・豎美半	た222
[長国寺御霊屋并御位牌堂是迄御供養料別当え渡方取調]		1冊・横長半	た223

5 藩政／財方／御蔵初入払勘定ほか諸勘定

勘定所

(御蔵初入払関係書類一括) 旧史料館の紐で一括			た134
(拝借金返済記録)	(天保3年)	1冊・横長半	た134-1
(御蔵入積関係書類綴)		16点	た134-2
御郡方伺書并付札(西年御蔵初入積伺並びに伺の通りの旨につき) 御郡方→	(文政8月)10月	1通・横切紙	た134-2-1
(西年御蔵初入払勘定帳) 初方掛→ た135-2-1の関連の帳面	(文政8月)西10月	1冊・横長半	た134-2-2
(文政8年初支払記書上)		1通・横切紙	た134-2-3
某伺書(端裏書)[巳十月より午九月迄玄米御払伺]		1通・横切紙	た134-2-4
(文政8年御蔵初入払積勘定帳) 初方掛→ 綴により開封不能	午10月	1冊・横長半	た134-2-5
御収納郡方伺書并付札[口上覚](辰年御蔵初入積伺並びに伺の通りにつき) 御収納郡方→	(辰)10月	1通・横切紙	た134-2-6
[覚](辰年御蔵初入払積勘定帳) 初方掛→ た135-2-6に關係の帳面	辰10月	1冊・横長半	た134-2-7
磯田音門他三名伺書并付札[口上覚](丑年御蔵初入積伺並びに伺の通りにつき) 磯田音門・成沢勘左衛門・草間一路他1名→	(丑)11月	1通・横切紙	た134-2-8
[覚](丑年御蔵初入払積勘定帳) 初方掛→ た135-2-8に關係の帳面	丑11月	1冊・横長半	た134-2-9
岡野弥右衛門他三名伺書[口上覚](未年御蔵初入積伺につき) 岡野弥右衛門・寺内多宮・岡嶋莊藏他1名→ 下ケ札あり	未10月	1通・横切紙	た134-2-10
(未年御蔵初入払積勘定帳) 初方掛→	未10月	1冊・横長半	た134-2-11
(卯年御蔵初入払積勘定帳) 初方掛→	卯10月	1冊・横長半	た134-2-12
[覚](御蔵初入払積勘定帳) 初方掛→	10月	1冊・横長半	た134-2-13

6 藩政／財方／収納籾差引ほか諸勘定

[覚] (辰御蔵籾入払積勘定帳) 籾方掛→	辰10月	1冊・横長半	た134-2-14
[覚] (辰御蔵籾入払積勘定帳) 籾方掛→ 竹村金吾作成の掛紙あり	辰10月	1冊・横長半	た134-2-15
(御蔵籾入払積勘定帳)		1冊・横長半	た134-2-16
(籾・玄米扶持渡方勘定帳)		1冊・縦半	た134-3
(分限帳)		1冊・横長半	た134-4
(分限帳)		1冊・横長半	た134-5
(稗島川水式尺高普請一件関係書類写留) た134-6は合綴	安政6年	1冊・横長半	た134-6-1
(稗島川水式尺高普請一件関係書類写留)	(安政8年)	1冊・横長半	た134-6-2
[御払ノ取計御勘定不相済分] (草履・蕎麦代他未決済分勘定帳)		1冊・横長半	た134-7
[丑大検見廻村中昼泊雑用代村々割合上納覚帳扣] 鈴木→		1冊・横長半	た134-8
(小堂見村仙之助小作籾一件につき評定記録留書) 小堂見村→	2月25日	1冊・横長美	た134-9
(取立金取調につき上山田村他各村返答書綴)	(8月)	1冊・横長半	た134-10
(御供・名主等へ切米・給籾他支給分勘定書)	天保元年寅	1冊・横長半	た134-11
(村別金銭書上)		1冊・横長美	た134-12
(裏町御用地借長屋・眼鏡購入関係書状留)		1冊・横長半	た134-13
(正月初会取入金2000両分差引勘定帳)		1冊・横長半	た134-14
(正月初会取入金2000両差引勘定帳)		1冊・横長半	た134-15
(南沢村他四ヶ村分薪・茶・萱代金勘定帳)		1冊・横長半	た134-16
(御側金・手段金返済分他代金書上)		1冊・横長半	た134-17
(籾貸分返済分他入費勘定帳)		1冊・横長半	た134-18
(京都・大坂・江戸在住の松代藩士等へ扶持書上)		1冊・横長半	た134-19
(御荷物駄賃・招魂場御普請御雇大工木挽代等書上)		1冊・横長半	た134-20
(を印・ぬ印戸前の米俵数勘定書)		1冊・横長半	た71
荘二郎他一名書状(源次郎御預所役就任の事につき) 荘二郎・左源太→源次郎様 朱書き加筆あり	2月3日	1通・横切継紙	た72
(御赦・寛典のため減刑の者等書付)	明治3年正月	1冊・横長半	た73

6 藩政／財方／収納籾差引ほか諸勘定

勘定所

(諸帳面断簡綴)		7点・綴	た110
(山方里分作毛書出)		1通・横折紙	た110-1
(収納籾差引勘定書)		1通・横折紙	た110-2

[覚](御膳米摺拵分上納高差引勘定書)		1通・横折紙	た110-3
(日記断簡)		1通・横折紙	た110-4
某申上書[覚](人別御免高銭につき)		1通・横折紙	た110-5
(初高差引勘定書出)		1通・横折紙	た110-6
(鉦・手風呂呂他諸品書出)		1冊・横長半	た110-7

7 藩政/財方/上納金取立帳 勘定所

(利金他取立帳一括) 紙縫一括			た103
(紙縫)		1点・紙縫	た103-1
(利金取立帳) 虫損甚大		1冊・横長半	た103-2
[御武器](利金取立帳) 虫損甚大、綴紐脱		1通・横折紙	た103-3
[御飼料](利金取立帳) 虫損甚大、綴紐脱		1通・横折紙	た103-4
(利金取立帳)		1冊・横長半	た103-5
[御残金](利金取立帳)		1冊・横長半	た103-6
[献金](上納金取立帳)		1冊・横長半	た103-7
[評定所](利金取立帳) 虫損甚大		1通・横折紙	た103-8
[献金](上納金取立帳) 虫損甚大		1冊・横長半	た103-9
(社倉之口他貸付金取立帳)		1冊・横長半	た103-10

8 藩政/財方/中借金運用 勘定所・計政局

(内預金等引替関係書類一括) 包紙一括			た1
[金手形御中借御納戸内預其外引換元帳入](包紙) 出納懸→ た1を一括した包紙と括紐あり、この包紙は明治2年11月酒井市治他二名金子借用証文[覚](御才覚金50両借用証文)作成月岡善平・水野清右衛門・酒井市治、請取春山喜平次、園野敬一郎・岸善八の奥書有り、を反故として使用	明治2年巳11月	1点・包紙	た1-1
草間一路金子借用証文[覚](差掛御用のため中借金1万両につき) 草間一路→佐藤美与喜殿・竹内新七殿・鹿野外守殿	明治2年巳11月14日	1通・堅切継紙	た1-2
出納懸申上書(端裏書)[製造金手形純金引替請私の尋につき] 出納懸→ 掛紙2枚あり、1枚は剥離	12月5日	1通・横切継紙	た1-3
某用状(草間一路中借金差引勘定につき)		1通・切紙	た1-4
某用状[覚](正金カケ居り金銭等差引勘定につき)		1通・横切紙	た1-5
伊東清兵衛他二名用状[覚](伊東清兵衛等への下渡手形金勘定につき) 伊東清兵衛・山崎斗一郎・玉井吉十郎→	巳12月24日	1通・横切継紙	た1-6

9 藩政／財方／藩札引替用資金中借

某用状(預ヶ金2350両勘定書につき)		1通・切紙	た1-7
某用状(正金1万9963両分差引勘定書につき)		1通・横切紙	た1-8
[内預金請取通] 佐川又八郎・水井市治・谷口大角他3名 →岡野敬一郎殿・岸善八殿	明治2年巳11月	1冊・横半半	た1-9
(純金引替金高・金手形等司金方関係金銭勘定帳)		1冊・横長半	た1-10
[記](元松代藩出納掛諸帳面並びに証文他書類取調 につき) 酒井市治→	明治6年11月	1冊・横長半	た1-11
[金手形御中借正金御納戸内預并御家中町方引替元 帳] 出納掛→	明治2年巳11月	1冊・横長半	た1-12

9 藩政／財方／藩札引替用資金中借

計政局

(藩札引換関係書類一括 明治4年) 計政局→ 封筒一括			た2
[上金之口官札請取証文入](封筒)	明治4年末2月	1点・封筒	た2-1
(中借金受取証文綴 明治4年2月～9月)		35点	た2-2
宮沢善治中借金受取証文[覚](差懸御用のため官札 にて5000両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池田富 之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年末2月10日	1通・縦紙	た2-2-1
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため 官札にて3000両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池 田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年末2月14日	1通・縦紙	た2-2-2
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため 官札にて500両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池 田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年末2月15日	1通・縦紙	た2-2-3
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため 官札にて1000両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池 田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年末2月18日	1通・縦紙	た2-2-4
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため 官札にて1000両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池 田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年末2月20日	1通・縦紙	た2-2-5
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため 官札にて1000両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池 田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年末2月28日	1通・縦紙	た2-2-6
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため 官札にて2000両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池 田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年末3月7日	1通・縦紙	た2-2-7
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため 官札にて500両余につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・ 池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年末3月13日	1通・縦紙	た2-2-8
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため 官札にて1000両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池 田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年辛未3月17日	1通・縦紙	た2-2-9
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため 官札にて1000両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池 田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年末3月28日	1通・縦紙	た2-2-10
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため	明治4年末3月28日	1通・縦紙	た2-2-11

官札にて1560両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名			
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて3480両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年末4月12日	1通・堅紙	た2-2-12
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて1000両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年末4月12日	1通・堅紙	た2-2-13
宮沢善治中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて1700両につき) 宮沢善治→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	明治4年末4月20日	1通・堅紙	た2-2-14
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて500両につき) 富永新平→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他1名	明治4年末5月2日	1通・堅紙	た2-2-15
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて500両につき) 富永新平→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他1名	明治4年末5月9日	1通・堅紙	た2-2-16
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて2700両につき) 富永新平→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他1名	明治4年辛未5月15日	1通・堅紙	た2-2-17
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて500両につき) 富永新平→中島渡浪殿・助成本治左衛門殿・斉藤善九郎殿他1名 請取人の箇所に掛紙あり	(明治)4年辛未5月22日	1通・堅紙	た2-2-18
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて500両につき) 富永新平→中島渡浪殿・助成本治左衛門殿・助斉藤善九郎殿他1名	明治4年末5月28日	1通・堅紙	た2-2-19
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて1900貫文につき) 富永新平→中島渡浪殿・助成本治左衛門殿・斉藤善九郎殿他1名	明治4年末6月3日	1通・堅紙	た2-2-20
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて金300両につき) 富永新平→中島渡浪殿・助成本治左衛門殿・同斉藤善九郎殿他1名	明治4年末6月4日	1通・堅紙	た2-2-21
富永新平受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて500両につき) 富永新平→中島渡浪殿・助成本治左衛門殿・助斉藤善九郎殿他1名	(明治)4年辛未6月8日	1通・堅紙	た2-2-22
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて500両と錢1000貫文につき) 富永新平→中島渡浪殿・助成本治左衛門殿・斉藤善九郎殿他1名	明治4年辛未6月15日	1通・堅紙	た2-2-23
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて500両につき) 富永新平→中島渡浪殿・助成本治左衛門殿・助斉藤善九郎殿他3名	明治4年末6月22日	1通・堅紙	た2-2-24
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて400両と錢1000貫文につき) 富永新平→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他2名	(明治)4年末6月28日	1通・堅紙	た2-2-25
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて400両と錢1000貫文につき) 富永新平→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他1名	明治4年末7月8日	1通・堅紙	た2-2-26
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて400両と錢1000貫文につき) 富永新平→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他1名	明治4年末7月18日	1通・堅紙	た2-2-27
富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて500両につき) 富永新平→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他1名	(明治4年)辛未8月	1通・堅紙	た2-2-28

9 藩政／財方／藩札引替用資金中借

富永新平中借金受取証文[覚](藩札引替御用のため官札にて500両につき) 富永新平→中島渡浪殿・池田富之進殿・徳嵩廣馬殿他1名	(明治4年)辛未8月12日	1通・豎紙	た2-2-29
宮沢善治他一名中借金受取証文[覚](官札返済分藩札で返済のため1000両につき) 宮沢善治・所式見合富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未8月24日	1通・豎紙	た2-2-30
富永新平中借金受取証文[覚](旧藩中上金官札納分藩札払残金の内有合分908両2分1朱につき) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未9月	1通・豎紙	た2-2-31
富永新平中借金受取証文[覚](旧藩中上金官札納分藩札払残銭8071貫73文につき) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年辛未9月	1通・豎紙	た2-2-32
富永新平中借金受取証文[覚](旧藩中上金官札納分追々上納の内で有合分50両と銭42貫724文につき) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月晦日	1通・豎紙	た2-2-33
富永新平中借金受取証文[覚](旧藩中上金官札納分追々上納の内で有合分130両銭484貫743文につき) 富永新平→中島渡浪殿・徳嵩廣馬殿・野本力太郎殿	明治4年未9月18日	1通・豎紙	た2-2-34
(藩札引換代幣金関係書類綴 明治4年)		15点	た2-3
高野秀叟用状[記](議員局より会計方へ移管つき上金の内藩札引替残金等取計い願につき) 高野秀叟→司金御中	(明治4年)辛未8月	1通・豎紙	た2-3-1
高野秀叟用状[記](宮沢善治の引換え藩札代についての懸合の旨承知につき) 高野秀叟→	(明治4年)辛未4月	1通・豎紙	た2-3-2
高野秀叟用状[記](宮沢善治の手札引換代についての懸合の旨断りにつき) 高野秀叟→	(明治4年)辛未4月12日	1通・豎紙	た2-3-3
高野秀叟他一名用状[記](宮沢善治の藩札引纏代についての懸合の旨断りにつき) 恩田新六・高野秀叟→	(明治4年)辛未3月	1通・豎紙	た2-3-4
高野秀叟他一名用状[記](宮沢善治の藩札引換代についての懸合の旨承知につき) 恩田新六・高野秀叟→	(明治4年)辛未3月	1通・豎紙	た2-3-5
高野秀叟用状[記](宮沢善治の藩札引換代の中借金2000両請け取りの旨承知につき) 恩田新六・高野秀叟→	(明治4年)辛未3月7日	1通・豎切紙	た2-3-6
恩田新六書状(藩中の指出官札の内3000両会計局富永氏へ受渡し願につき) 恩田新六→司金方様	(明治4年)2月28日	1通・横切紙	た2-3-7
菅鉞太郎用状[記](宮沢善治申年分藩札引替代高1000両中借願の旨承知につき) 菅鉞太郎→	(明治4年)辛未2月28日	1通・豎切紙	た2-3-8
菅鉞太郎用状[記](宮沢善治藩札引換代幣中借金1000両について懸合の旨承知につき) 菅鉞太郎→	(明治4年)辛未2月12日	1通・豎切紙	た2-3-9
菅鉞太郎他一名用状[記](宮沢善治の藩札引換代幣中借金受取りについて懸合の旨承知につき)並び菅鉞太郎他一名用状[記](宮沢善治の藩札引換代幣中借金受取りについて懸合の旨承知につき) 高野秀叟・菅鉞太郎/恩田新六・菅鉞太郎→-/ 2通一継	(明治4年)辛未2月15日 ~18日	1通・豎切継紙	た2-3-10
菅鉞太郎用状[記](引換代幣金1000両立ち戻しの件会計方より懸合の旨承知につき) 菅鉞太郎→	(明治4年)辛未2月12日	1通・豎切紙	た2-3-11
高野秀叟用状[記](上田管下戸部村去冬借入藩札日々引換返済金について宮沢善治懸合の旨承知につき) 高野秀叟→	(明治4年)辛未5月15日	1通・豎切紙	た2-3-12
大日方四郎兵衛他一名用状(金300両銭1900貫文引替の上受渡しにつき) 議院当参内牧野大右衛門・大	(明治4年)6月5日	1通・横切紙	た2-3-13

日方四郎兵衛→司金御中			
議員願書(残金10両余支配卒へ至急納入の件取計い願につき) 議員→用度方様・用金方様	(明治4年)6月17日	1通・横切紙	た2-3-14
菅帰一郎他一名書状(官札引換代幣下ヶ渡願等につき) (菅)帰一郎・鉞太郎→用金方様	(明治4年)6月22日	1通・横切継紙	た2-3-15
庶務用状(藩札上納分官札にて上納の旨につき) 庶務→	(明治4年)未7月12日	1通・横切紙	た2-4
某用状(上金官札分・藩札金銭差引勘定書) た2-3に挟み込まれていたもの、後欠か	(明治4年)	1通・横切継紙	た2-5
矢代村新村安兵衛願書[乍恐以書付奉申上候](東京御用達金官札にて引換へ下渡し願等につき) 矢代村新村安兵衛→会計方出納方御役所	明治4年末11月	1冊・縦冊	た3
(藩札引替関係書類一括) 巻込一括			た20
某通達留(紙幣統一のため藩札引換相談取調につき) 「松代藩」黒色罫紙使用	(明治4年)辛未7月	1冊・縦紙	た20-1
某申上書(引替準借金と現金高等取調につき)	(明治4年)	1通・横切紙	た20-2

10 藩政／財方／勘定諸務・勘定向き用状ほか

勘定所・計政局

[表御納戸御内借通帳入](袋) 御払方→	文久2年戌8月改	1点・袋	た64-2
(御勘定帳断簡)		1通・横切紙	た64-3
越前国新潟町大月屋藤藏他一名願書[乍恐以書附奉願上候](松代商法会社の御国産物売却・御国用物品質上願につき) 越前国新潟町大月屋藤藏・同国亀田町村木知之助→松代商法御掛り御役人御衆中様	明治2年巳8月	1通・縦継紙	た64-4
笹平村名主米藏他二名申上書(未年居家惣潰・流失につき本新田開発人足積書上) 笹平村名主米藏・組頭勝右衛門・同断源右衛門→	嘉永2年酉8月	1通・横折紙	た64-5
(御用日記断簡) 虫損甚大		1通・縦切紙	た64-6
(境新田村薬王寺除地願につき反別書上)		1通・横折紙	た64-7
[桜村広土開発田直用水溜池新構築立御普請御積] 道橋附宮下吉大夫・立台海沼喜一郎→ 綴紐脱	卯8月	1冊・横長半	た64-8
(次坂村御蔵納高等諸役高書付) 綴紐脱		1冊・横長半	た64-9
某願書(大雨につき新町村居家水入人別手当支給につき) 後欠		1冊・横長半	た64-10
(元利金差引勘定書)		1冊・横長半	た64-11
(古拝借積金等元利書付一括) 紙縫一括			た64-12
(紙縫)		1点・紙縫	た64-12-1
(古拝借積金等元利書付綴)		3点	た64-12-2
[増治引請之方](評議役の口等元利金書付)		1冊・横長半	た64-12-2-1
[荘治引請之方](評議役の口等辰年元利金につき)		1冊・横長半	た64-12-2-2
(拝借積金年々元利書付差引勘定帳)		1冊・横長半	た64-12-2-3

10 藩政／財方／勘定諸務・勘定向き用状ほか

(勘定帳断簡)		1通・横切紙	た64-13
(江戸出御用金・中借金等金銭関係一括) 袋と紙縫で一括			た64-14
[御賄料仕分帳・天保十二丑閏正月申立扣岡本広人、元分より御用金渡置渡通帳・卯三月十七日竹花へ渡遣、同断御勘定帳御払中借調帳、御奥女中金子拝借受払帳](袋) た64-14-3～13を入れる、袋の表と裏に括紐あり		1通・袋	た64-14-1
(紙縫) た64-14-3～13を一括		1点・紙縫	た64-14-2
[辰年中江戸出御用金元帳] 出		1冊・豎半	た64-14-3
[巳年中江戸出御用金元帳] 出 下ケ札あり		1冊・豎半	た64-14-4
[覚](本文残金引違いにつき) 下ケ札あり		1通・切紙	た64-14-5
[午年中江戸出御用金元帳] 出		1冊・豎半	た64-14-6
(残金辻未閏引違いにつき書付)		1通・横切紙	た64-14-7
(御側・順母・弟お手当金内借金日記書抜)	天保9年戌12月 ～天保14年12月	1冊・横長半	た64-14-8
(御納戸御手入置取替作事代上納等金銭書付)	寅7月17日～卯3月朔日	1通・横切紙	た64-14-9
[卯正月より九月中迄御中借金請払調帳] 竹花甚右衛門→杉田九八郎殿 後半御中借金同年九月～十月分一部山本嘉十郎へ引渡書付があり	天保14年10月	1冊・豎半	た64-14-10
[御上納金受取切手帳]	天保13年8月より	1冊・横半半	た64-14-11
[年々御勘定帳分高書抜](天保7年から14年まで勘定帳歩高書抜) 杉田九八郎操→	天保13年6月調	1冊・横長半	た64-14-12
[御前様御守政所置附御日記書抜](天保6年～14年) 杉田九八郎→	天保6年末～天保12年	1冊・横長半	た64-14-13
(金子送金願等につき書状) 九八郎→口美様 破損甚大で判読不能部分多し		1通・横切紙	た64-14-14
(諸入費関係書類一括) 紙縫一括			た64-15
(紙縫)		1点・紙縫	た64-15-1
(給禄等諸費受取証文)		1冊・横長半	た64-15-2
(割番・小納戸等役職の諸費用書付)		1冊・横長半	た64-15-3
(未年中江戸御用金臨時引訳一紙) 御勝手元へ→	寅11月	1冊・横長半	た64-15-4
[文久四子年正月より表御納戸金銭被仰覚]	文久4年子正月～7月	1冊・横長半	た64-15-5
[見出し](高掛り上納・京都出銭等勘定覚)		1冊・横長半	た64-15-6
[女中分](女中分上納金名面書)	亥6月～寅6月	1冊・横長半	た64-15-7
[家中等中借金・借入金関係留]	戌正月15日～巳年8月5日	1冊・横長半	た64-15-8
(亥年初年貢収支差引勘定帳)	亥	1冊・横長半	た64-15-9
(南沢・中島分初年貢収支差引勘定帳)		1冊・横長半	た64-15-10
(山中分・里分村別納入金銭書付帳)		1冊・横長半	た64-15-11
(嘉永3年から万延元年まで利足金・御内用金書付)	嘉永3年戌正月16日～ 万延元年2月18日	1冊・横長半	た64-15-12

(金銭勘定一括) 巻込一括			た64-15-13
(年別荷物会所掛金等金銭調覚)		1冊・横長半	た64-15-13-1
(未年切米差引金銭勘定等書付)		1通・横切紙	た64-15-13-2
(預所手附・物書の金銭書付) 貼紙あり		1通・横折紙	た64-16
(城内諸番所番人御賞典高書付)		1冊・横長半	た64-17
[覚](郡村騒立のため市郎兵衛等風聞取調覚)		1冊・横長半	た64-18
岸田欽治他一名申上書[覚](鶴屋与惣方による止宿飯料下金につき申上書) 岸田欽治・山崎甚兵衛→ 民事懸の掛紙あり、下ケ札あり	未5月20日	1冊・横長半	た64-19
下横田村金三郎願書[口上覚](山王神事前の自普請場にて右取り勤めの始末についての執成願につき) 下横田村金三郎→	文政10年亥4月	1冊・横長半	た64-20
西組頭嘉金治他一名願書[御内々密々御伺申上候](石横領等利左衛門不埒への事へ取計らいの件内々執成願につき) 西組頭嘉金治・同長百姓和重郎→	文政10年亥4月	1冊・横長半	た64-21
岡崎荘藏他三名伺書(下宮野尾村等拝借金上納年賦利下げ願の件につき) 岡崎荘藏・竹村金吾・山寺源大夫他1名→	11月	1冊・横長半	た64-22
[御余計懸より銭請取元帳]	戌3月	1冊・横長半	た64-23
(去卯年振替米代上納返済延期につき内願書・返事等留) 真田信濃守内玉井繁之助/金沢会計掛→/-	5月	1冊・横長半	た64-24
(柘植彦六等藩士へ支給の石代金一人別勘定書) 下ケ札あり		1冊・横長半	た64-25
(郡方・御目付等二等之下支配下の藩士書付)		1冊・横長半	た64-26
割付取立掛り丸山平右衛門他一名用状[覚](大検見雜用代取立覚につき) 割付取立掛り丸山平右衛門・渡辺承之助→	5月	1冊・横長半	た64-27
(藩士分拝借金・上納金覚 文政9年4月～嘉永4年3月)		1冊・横長半	た64-28
(更級郡田野口等村別高覚)		1冊・横長半	た64-29
(藩士他の拝借金・暇等例書)		1冊・横長半	た64-30
銅山惣兵衛用状[覚](銅山稼方入用道具拝借につき) 銅山惣兵衛→関田慶左衛門様・野中喜左衛門様 継紙あり	安政3年辰10月	1冊・横長半	た64-31
(犀川通村々堤延長間・川巾杭等覚)		1冊・横長半	た64-32
中尾村与代勘九郎受取状(片岡八郎兵衛分の米・横手役人米等) 中尾与代勘九郎→角間川吉右衛門殿	寛政9年巳12月26日	1冊・横長半	た64-33
(松代藩・他国の僧侶等覚)		1冊・横長半	た64-34
[六月中東京御用金出積] 下ケ札あり	6月25日	1冊・横長半	た64-35
(下目付等藩士御賞高書付) 付箋あり		1冊・横長半	た64-36
(一人別献金高覚)		1冊・横長半	た64-37
(一人別頂戴金・拝借金覚)		1冊・横長半	た64-38
(藩士一人別貸付金元金および利足覚)		1冊・横長半	た64-39
(慶応2年から明治4年まで差掛御用や官札御入料等のため中借金覚)	慶応2年寅12月晦日～明治4年未7月2日	1冊・横長半	た64-40

10 藩政／財方／勘定諸務・勘定向き用状ほか

(おまさ様床上内祝他祝儀関係留) 付箋あり		1冊・横長半	た64-41
(紋付硯箱・吸物椀等調度品代金覚)		1冊・横長半	た64-42
(北越軍用金・御蔵内並びに向々品々払金等金銭覚)		1冊・横長半	た64-43
(辰下金・才覚金等奥向差引勘定書) 綴紐で結付		1通・横折紙	た64-44
[巳暮御払御減積](京都御用金等減積) 朱書で項目分けの数字あり、下ケ札あり		1冊・横長半	た64-45
(吉田村加茂十太夫口留番出精のため永浪人申渡し関係留)	天保15年辰6月27日 ～(弘化2年)2月	1冊・横長半	た64-46
[戌毛附馬亥馬杭口銭上納請取元帳] 片桐惣右衛門・宮原荘左衛門／(奥印)高野覚之進／(奥印)寺内多宮・岡嶋莊蔵・金児丈助→	天保10年亥10月	1冊・横長半	た64-47
[金銭請払取調](筆墨料や出張の酒肴料等諸入用の差引勘定並びに相原織之助上納寄出)		1冊・横長半	た64-48
割番申上書(弘化4年から嘉永6年まで飛脚賃に関する例書提出につき) 割番→	(嘉永6年)丑2月	1冊・横長半	た64-49
(川口村等村別金銭覚)		1冊・横長半	た64-50
(桑原村等村高覚)		1冊・横長半	た64-51
(鈕・碓地代金等覚)		1冊・横長半	た64-52-1
(駄賃等差引勘定書) た64-52-1に挟込み		1通・横切継紙	た64-52-2
[懸出作分取米調](倉科村等4ヶ村分)		1通・横折紙	た64-53
(京都・甲府御供の賄代・入料等覚)		1冊・横長半	た64-54
(七金・献金等礼金差引勘定書)		1冊・横長半	た64-55
(丹波島村礼金の元利と滞納分勘定書)		1冊・横長半	た64-56
(自普請勘定帳・人足遣勘定帳等文書目録) 綴紐で結付		1冊・縦半	た64-57
元松代県少属近藤義剛他三名嘆願書[外国負債金拝借願](小銃等買上代洋引負金返済のため洋銀拝借につき) 元松代県少属近藤義剛・元松代県権大属小野忠政・元松代藩権大参事大熊教正他1名→大蔵省御中 松代藩異紙使用	(明治5年)壬申4月	1冊・縦半	た64-58
(諸用状一括)			た128
石川新八申上書(御名代御使者等八朔の献上の件落着につき) 石川新八吉春(花押)→寺内友右衛門殿・谷口弥左衛門殿・山寺源太夫殿 裏打あり	8月1日	1通・横切紙	た128-1
はして用状(盃下賜の件問い合わせの返答につき) はして→片羽様	正月4日	1通・横切継紙	た128-2
(宮原柔兵衛横浜での御用状綴)		5点	た128-3
更級郡大黒屋大谷幸蔵用状(宮原柔兵衛横浜にて鉄砲購入資金用達滞の旨奉行へ執成しの件につき) 大谷幸蔵→酒井市治様 下ケ札あり、虫損甚大	7月1日	1通・横切継紙	た128-3-1
大谷幸蔵用状(御用達金出金滞滞の件勘弁の旨につき) (大谷)幸蔵→酒井(市治)様 虫損甚大		1通・横切紙	た128-3-2
大谷幸蔵用状(先刻御願の件執成し願につき) 大谷幸蔵→酒井市治様	13日	1通・横切紙	た128-3-3
某用状[覚](鉛・洋銀勘定書)		1通・横切紙	た128-3-4

宮原柔兵衛用状(横浜にて蚕種紙売込みのため下ヶ金頂戴願等につき)(宮原)柔兵衛→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	6月23日	1通・横切継紙	た128-3-5
(藩主神宮参詣関係書類綴)		2点	た128-4
望月帰一郎願書(殿様神宮無事参詣につき) 望月帰一郎敬愛(花押)→鹿野茂手木様・河原敬之進様・祢津刑左衛門様 虫損甚大	4月14日	1通・横切紙	た128-4-1
吉沢助之進願書(殿様神宮無事参詣につき) 吉沢助之進安実(花押)→鹿野茂手木様・河原敬之進様・内林平蔵様他6名 虫損甚大	4月	1通・横切紙	た128-4-2
(雑書状綴)		4点	た128-5
某用状(書状拝見と請の執成し願につき)	8月4日	1通・横切継紙	た128-5-1
五郎右衛門請書(書下一封拝見につき) 五郎右衛門→孫兵衛様	8月7日	1通・横切紙	た128-5-2
孫兵衛請書(明日真常院様御霊屋参詣のため先詰勤仕につき) 孫兵衛→極人様	5月26日	1通・横切紙	た128-5-3
佐藤敬之進用状(大殿様よりの書下につき)(佐藤)敬之進→孫兵衛様	正月15日	1通・横切継紙	た128-5-4
真田志摩守用状(儉約中のため参府の節馳走無用につき) 真田志摩守→一場茂右衛門殿 裏打あり	10月4日	1通・横切紙	た128-6
包紙[御用答] 伊藤善蔵→岡野敬一郎殿 た128-7は合綴		1点・包紙	た128-7-1
佐藤美与喜与喜用状(朝廷へ提出の式金落手につき)(佐藤)美与喜→(岡野)敬一郎様	(明治3年)庚午11月3日	1通・横切継紙	た128-7-2
草間一路用状(水野真次郎台場陣屋へ出張等江戸の状勢並びに本状密読につき)(草間)一路→御兩人様	正月7日	1通・横切継紙	た128-8
(江戸守役書状一括 安政2年5月) 紙縫一括			た128-9
(紙縫)		1点・紙縫	た128-9-1
[東照宮天下御一統之干支公辺之御祝](封筒) 伊藤肇→山寺源太夫様・高山内蔵進様 た128-9-1-2の包紙	(安政2年)	1点・封筒	た128-9-2-1
伊藤環申上書(東照宮天下一統の干支のため能開催につき)(伊藤)環→(山寺)源太夫様・三右衛門様・(高山)内蔵進様	(安政2年)5月4日	1通・横切継紙	た128-9-2-2
(八丁堀様江戸深川下屋敷借用の件等南部坂守役書類一括) 封筒一括			た128-9-3
[御用 御送物并八丁堀御前様深川御屋敷拝借等之事](封筒) 小野肇・谷口弥右衛門→山寺源太夫様・高山内蔵丞様 裏印「松代南奥守役之記」	(安政2年)	1点・封筒	た128-9-3-1
谷口源太夫他一名用状(御前様八丁堀深川屋敷借用の件につき)(谷口)弥右衛門・(小野)肇→(山寺)源太夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様	(安政2年)5月4日	1通・横切継紙	た128-9-3-2
谷口弥右衛門他一名用状(殿様道中の荷物進上等につき)(谷口)弥右衛門・(小野)肇→(山寺)源太夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様	(安政2年)5月4日	1通・横切継紙	た128-9-3-3
兩人用状(別紙送付の件につき) 兩人(谷口弥右衛門・小野肇)→御三人様(山寺源太夫・磯田音門・高山内蔵進)	(安政2年)5月4日	1通・切紙	た128-9-3-4
[御用](封筒) 伊藤環→山寺源太夫様・高山内蔵丞様 た128-4-2の封筒、裏印「在府松代側役之記」印あり	(安政2年)	1点・封筒	た128-9-4-1

10 藩政/財方/勘定諸務・勘定向き用状ほか

伊藤環用状(高川森嶺下田より帰着の件につき)(伊藤)環→(山寺)源太夫様・三右衛門様・(高山)内蔵進様	(安政2年)5月4日	1通・横切継紙	た128-9-4-2
(八丁堀様深川屋敷移転等の件南部坂守役書状一括)封筒一括	(安政2年)		た128-9-5
[御用、八丁堀様十四日南部坂様へ御入り之事](封筒) 小野肇・谷口弥右衛門→山寺源太夫様・高山内蔵丞様 裏印「松代南奥守役之記」あり	(安政2年)	1点・封筒	た128-9-5-1
谷口弥右衛門他一名用状(奥様深川八丁堀屋敷の件につき)(谷口)弥右衛門・(小野)肇→(山寺)源太夫様・(磯田)音門様・(高山)内蔵進様 端裏書あり	(安政2年)5月10日	1通・横切継紙	た128-9-5-2
某用状[書状着](書状6通達し依頼につき)	(安政2年)5月14日達	1通・切紙	た128-9-5-3
玉川一学願状(昨年中の職禄その筋へ支給伝達願の件につき)(玉川)一学→草間賢覚	10月2日	1通・横切継紙	た128-10
国蔵願状(梅漬り献上通知につき) 夏和村元五右衛門と申先の別家国蔵	4月27日	1通・横切継紙	た128-11
恩田鞆負用状(京都大法院利安全について評議の件につき) 恩田鞆負→岡嶋永蔵殿	11月13日	1通・横切継紙	た128-12
真田志摩用状(人馬帳完成につき) 真田志摩→一場茂右衛門殿	10月10日	1通・切紙	た128-13
水野清右衛門用状(東京表御用金上納のため先触下ヶ渡等の件につき)(水野)清右衛門→酒井(市治)様	7月29日	1通・横切継紙	た128-14
大助用状(矢代塩崎論所並びに御乗出振舞いの件につき) 大助→(岡嶋)荘蔵様・(水野)権右衛門様 端裏書あり	9月13日	1通・横切継紙	た128-15
水野権右衛門用状(御用物料3両落手願等につき)(水野)権右衛門→孫兵衛様	正月22日	1通・横切継紙	た128-16
七右衛門願状(肴町出張三戸郡良之助内願の件執成し願につき) 七右衛門→(一場)茂右衛門様	12月24日	1通・横切継紙	た128-17
茂之助用状(賞典並びに土族明細短冊等の件差取計い願につき) 茂之助→橋之助様・(馬場)廣人様・(馬場)数馬様	2月26日	1通・横切継紙	た128-18
駒村十郎申上書(熊野三山へ割合金返済引当金督促につき)(駒村)佐十郎→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	8月9日	1通・横切継紙	た128-19
某建議書(人減反対につき月給減略等仕法書)		1冊・横長半	た128-20
佐藤則通用状(山穂苅村社額面染筆の件執成し願等につき)(佐藤)則通→御兩人様	7月3日	1通・横切継紙	た128-21
兩人用状(貞松院上京の件内談等並につき) 兩人→御兩人様 端裏書「御内披」	2月28日	1通・横切継紙	た128-22
兩人用状(磯田大老人九十五歳の高齢且功勞のため手当支給願等につき) 兩人→御兩人様	7月25日	1通・横切継紙	た128-23
包紙[御用答] 齋藤友衛・祢津繁人→中侯一平様・師岡源兵衛様		1点・包紙	た128-24-1
祢津繁人他二名用答(大殿様より殿様へ直書進上の件言上願につき)(祢津)繁人・敬之進・(齋藤)友衛→(中侯)一平様・儀右衛門様・(師岡)源兵衛様	7月23日	1通・横切継紙	た128-24-2
[御用](封筒) 中侯一平→宮下謙大夫様		1点・封筒	た128-25-1
中侯一平用状(御供の医師や坊主への代料についての書面回覧の件につき)(中侯)一平→(宮下)謙大夫様	3月1日	1通・横切継紙	た128-25-2

中俣一平他一名用状(京地赤銅の掟金送金の件等につき) 中俣一平・宮下孫兵衛	8月9日	1通・横切紙	た128-26
(上京関係真田志摩用状綴)		4点	た128-27
真田志摩用状(御趣意により明朝に延引の旨につき) 真田志摩→中俣一平殿 差出・受取は端裏書による	3月20日	1通・横切紙	た128-27-1
真田志摩用状(他用のため26日発足不能旨につき) 真田志摩→中俣一平殿 差出・受取は端裏書による	3月23日	1通・横切紙	た128-27-2
真田志摩用状(明日内々帰路につき) 真田志摩→中俣一平殿 差出・受取は端裏書による	3月24日	1通・横切紙	た128-27-3
真田志摩用状(御不快のため明後日まで逗留の心得えの旨につき) 真田志摩→中俣一平殿 差出・受取は端裏書による	11月1日	1通・横切紙	た128-27-4
望月主水用状(先般夜面会の件につき) 望月主水→山寺源太夫殿・磯田音門殿・高山内蔵進殿 端裏書「正月五日付二而返事済」	12月晦日	1通・横切継紙	た128-28
恩田空用状(某家老職任命出府のため増馬の件につき) 恩田空→岡嶋庄蔵殿 差出・受取は端裏書による	4月5日	1通・横切継紙	た128-29
斎助用状(御家内様東京へ発向にかかる用支給願につき) 斎助→清右衛門様 差出・受取は端裏書による	10月10日	1通・横切継紙	た128-30
鎌原溶水用状(貞松院借財返済仕法の取計いの指示につき) 鎌原溶水→馬場弥三郎殿 差出・受取は端裏書による、端裏書「老印」	3月15日	1通・横切継紙	た128-31
(包紙) 山田庄左衛門→宮澤善治様・水野清右衛門様 た128-32は合綴		1点・包紙	た128-32-1
山田庄左衛門用状(金融の件盆前のため交付延期の件につき) 山田庄左衛門→宮澤善治様・丸山清右衛門様・水野清右衛門様	7月20日	1通・横切継紙	た128-32-2
幡場潤蔵他一名申上書(課業金取調べの件につき) 近藤伊前・幡場潤蔵→酒井市治様 差出・受取は端裏書による	1月21日	1通・横切継紙	た128-33
佐藤美与喜用状(蔵俵取調の件につき) (佐藤)美与喜→(富永)新平様	1月23日	1通・横切継紙	た128-34
某用状(利初一条の件につき)	11月11日	1通・横切継紙	た128-35
大川町兩人願書(金銀銭等売買の者穿鑿取調願につき) 大川町兩人→御詰合中様	7月28日	1通・横切継紙	た128-36
堀内太一郎友宜用状(暑中見舞いにつき) 堀内太一郎友宜(花押)→宮下孫兵衛様	6月25日	1通・横切紙	た128-37
太田藤右衛門他一名申上書(大蔵省への返納金1500両等につき) 太田藤右衛門→酒井市治様 端裏書「金札五百両添え」	1月8日	1通・横切紙	た128-38
(包紙) 草間元司→高田幾太様 掛紙あり、た128-39は一綴		1点・包紙	た128-39-1
草間元司申上書并指示札(中澤修左衛門用立金並びに坂本常之丞へ伺う旨につき) 草間元司→(高田)幾太様	2月7日	1通・横切継紙	た128-39-2
松木源八用状(与兵衛嘆願の件用談につき) 松木(源八)→岡嶋(莊蔵)様	11月13日	1通・横切継紙	た128-40
草間元司用状(逗留のため後日挨拶の旨承知につき) (草間)元司→守衛様		1通・切紙	た128-41
松木源八用状(下河原村訴訟の訴状加筆前のもと	1月28日	1通・横切継紙	た128-42

10 藩政／財方／勘定諸務・勘定向き用状ほか

引替えの件につき) (松木)源八→(岡嶋)荘蔵様			
佐藤美与喜用状(鷹札引換一件につき) 佐藤美与喜 →真桜山(真田志摩)様	11月27日	1通・横切継紙	た128-43
惣五郎用状(学問のこと等近況報告につき) 惣五郎 →御兄様	7月9日	1通・横切継紙	た128-44
野中軍兵衛用状(下げ金引渡しの日限り等につき) 野中軍兵衛→酒井市治様	5月10日	1通・横切継紙	た128-45
野中軍兵衛申上書(回収の價金札蔵入りの件伺等につ き) 野中軍兵衛→酒井市治様	5月9日	1通・横切継紙	た128-46
茂用状(貞松院通行通りの掃除につき) 茂→(山本)権 平様	10月8日	1通・横切紙	た128-47
関田恭蔵申上書(借人交代のため手当・賄代等の件につ き) (関田)恭蔵→(酒井)市治様 端裏書「達 関田氏」	10月7日	1通・横切継紙	た128-48
宮沢善治用状并喜十郎勘返状(杏仁荷出しの仕方の 件並びに承知の旨につき) (宮沢)善治→(松本)嘉十 郎様・(高野)覚之進様・(宮本)慎助様	8月29日	1通・横切継紙	た128-49
(伊藤環書状綴)		4点	た128-50
伊藤環書状「(端裏書)[伊藤氏月琴等之返事] (伊藤) 環→(山寺)源太夫様・音右衛門様・(高山)内蔵進様	正月22日	1通・横切継紙	た128-50-1
伊藤環書状(端裏書)[伊藤氏朋笛之事] (伊藤)環→(山 寺)源太夫様・音右衛門様・(高山)内蔵進様	正月24日	1通・横切継紙	た128-50-2
伊藤環書状(端裏書)[八丁堀御前様御事] (伊藤)環→ 御三君様(山寺)源太夫・音右衛門・(高山)内蔵進	正月24日	1通・切紙	た128-50-3
伊藤環書状(端裏書)[伊藤氏](信玄弁当の事につき) (伊藤)環→(山寺)源太夫様	正月24日	1通・横切継紙	た128-50-4
柘植嘉兵衛申上書(玉川一学用番任命等諸事用向に つき) 柘植嘉兵衛→鎌(原)伊野右衛門様	11月30日	1通・横切継紙	た128-51
(上坂関係書類綴)		3点	た128-52
某用状(松兵衛御蔵所にて他勤の旨他につき)		1通・横切紙	た128-52-1
某用状(京都・大坂諸色高直の旨他につき)		1通・横切紙	た128-52-2
御用場守友七用状(小山安兵衛大坂への出立金借用 の旨承引願他につき) 御用場守友七→宮(宮沢)善治 様・野(野中)喜左衛門様・酒(酒井)市治様 端裏書「亥二月」	正月18日	1通・横切継紙	た128-52-3
花尾相原用状(太政官日誌等諸日誌送付につき) 花 尾相原→入様	7月12日	1通・横切継紙	た128-53
(御殿普請金他諸用状綴)		14点	た128-54
坂本五一郎書状(端裏書)[坂本氏より御飯米之事] (御殿普請金他につき) (坂本)五一郎→(片桐)重之助 様・[]様 裏打あり	9月27日	1通・横切継紙	た128-54-1
坂本五一郎書状(御殿普請金等送金の件につき) (坂 本)五一郎→(片桐)重之助様・(高野)覚之進様 裏打あり	8月7日	1通・横切継紙	た128-54-2
草間元司他一名書状(端裏書)[御出張其外御普請御 引当出之事] (草間)元司・(竹村)金吾→(磯田)音門 様・(宮本)兵馬様 裏打あり		1通・横切継紙	た128-54-3
坂本五一郎書状(御殿普請金等運用の仕法等につき) (坂本)五一郎→(片桐)重之助様・(高野)覚之進様 裏打 あり	5月6日	1通・横切継紙	た128-54-4

坂本五一郎書状(貞姫様入用金伺書提出の件承知等入用金関係につき) (坂本)五一郎→(片桐)重之助様	巳閏5月7日	1通・横切継紙	た128-54-5
坂本五一郎書状(端裏書)[坂本氏御状](内用金利足の件他につき) (坂本)五一郎→(片桐)重之助様	巳閏5月7日	1通・横切継紙	た128-54-6
坂本五一郎用状(恒照院仁怒講掛金出勤の件他につき) (坂本)五一郎→(片桐)重之助様	4月2日	1通・横切継紙	た128-54-7
坂本五一郎用状(端裏書)[村上英俊老拝借御聞済之事](100両拝借の件等につき) (坂本)五一郎→(片桐)重之助様・(高野)覚之進様	巳10月7日	1通・横切継紙	た128-54-8
草間元司他一名願書(端裏書)[御金出之事](御殿普請金並びに内海警護金他出金願につき) (草間)元司・(竹村)金吾→(磯田)音門様・(宮本)兵馬様・(高田)幾太様	6月7日	1通・横切継紙	た128-54-9
坂本五一郎用状(端裏書)[坂本氏より](御殿普請金の拝借の件他につき) (坂本)五一郎→(片桐)重之助様	巳6月8日	1通・横切継紙	た128-54-10
坂本五一郎用状(端裏書)[坂本氏より](御殿普請臨時入用金伺の件につき) (坂本)五一郎→(片桐)重之助様	巳6月7日	1通・横切継紙	た128-54-11
草間元司他一名願書(端裏書)[御金出之事](御殿普請金並びに内海警護金他出金願につき) (草間)元司・(竹村)金吾→(磯田)音門様・(高田)幾太様	4月7日	1通・横切継紙	た128-54-12
坂本五一郎用状(端裏書)[坂本氏御殿壺之割之内并表御門御入用且正より四月迄共御引当也] (坂本)五一郎→(片桐)重之助様	巳2月7日	1通・横切継紙	た128-54-13
坂本五一郎用状(端裏書)[坂本より](恒照院仁怒講掛金出勤の件他につき) (坂本)五一郎→(片桐)重之助様	巳2月19日	1通・横切継紙	た128-54-14
清志願書(内願米の下賜の件内々伺につき) 清志→富永(新平)様	8月	1通・横切継紙	た128-55
某用状(本証書取極済分他諸入用勘定書)		1冊・豎半	た5
(玄米御買上間金請払勘定書一括 安政3年2月～文久元年2月) 旧史料館の紐一括			た28
中澤修左衛門他一名勘定書(申年中玄米買上間金請払につき) 中澤修左衛門・寺沢収蔵/(奥書)春山吉治→	文久元年酉2月	1冊・豎半	た28-1
酒井栄助勘定書(辰年中玄米買上間金請払勘定書上) 酒井栄助/(奥書)玉井繁之助→	安政4年巳3月	1冊・豎半	た28-2
中澤修左衛門勘定書(卯年中玄米買上間金請払勘定書上) 中澤修左衛門/(奥書)玉井繁之助→	安政3年辰2月	1冊・豎半	た28-3
(午12月～申3月皆納閔屋・小松原等御林竹藪御払冥加金上納書上) 朱書あり		1冊・横長半	た45
(馬飼料・名主給・川除代金等勘定書付)	3月24日	1冊・横長半	た46
(土産代等諸入用及び元金・利息勘定書)		1冊・横長半	た50
(金銭関係書類一括) 旧史料館の封筒に同封			た51
(御入料内借高および大筒・12ポンド台等の代金書付)	(戌11月～子2月15日)	1冊・横長半	た51-1
(元金・利息・書替等勘定書付)		1冊・横長半	た51-2
[質品調](か八屋覚兵衛殿へ糸1包の引当として、金6両貸出等につき質品調)		1冊・横長半	た52
輜重属申上書(月々御入料積・御出立以来御入料取調につき) 輜重属→		1冊・横長半	た53

10 藩政/財方/勘定諸務・勘定向き用状ほか

[御借入金当暮御返済之分書抜](寅2月~寅4月)まで大坂分預り所等に)		1冊・横長半	た54
(亵人別代金・切溜等品代等書付)		1冊・横長半	た55
(牧野嶋村等上納金書上) 朱書あり		1冊・横長半	た56
(久保三郎等へ内預けの金銭書付) 帳外れ		1通・横折紙	た57
(寅8月から辰正月4日まで伊藤賢治等へ内預けの金銭につき書付)	辰	1冊・横長半	た58
(長国寺御霊屋・御位牌堂への供養料等につき伺書) 朱書あり	10月	1冊・横長半	た59
(御前様賄料・才覚金返済等へ引当の操廻丑元金等につき書付)		1冊・横長半	た60
(戸籍編制大概・刑法規則改正につき達書) 旧史料館ラベル付		1冊・縦半	た61
(最樹院法事につき上野御霊参詣留) 旧史料館ラベル付	2月21日	1冊・縦半	た62
(加藤文八郎他6名へ松代藩への献上金・初等一部還付につき勘定書)		1冊・縦美半	た63
小諸庁返答書(旧松代藩士族席順等小諸庁より問合せにつき) 小諸庁→松代庁御中 「小諸藩」罫紙使用	(明治4年)辛未12月20日	1冊・縦半	た66
(真田家藩主・士族・卒へ家禄書出)		1冊・縦美半	た67
(貸金・御用金等諸費勘定帳)		1冊・横長半	た68
遠田直右衛門他三名伺書[碧松院様御遺物被下伺](遺物矢沢将監・河原左京等へ御硯箱・御鉢等下ケ渡につき) 遠田直右衛門・内村平藏・依田右衛門他1名→ 奥書あり	3月	1冊・横長半	た74
(上納金等勘定関係書類一括) 紙縫一括			た75
(紙縫)		1点	た75-1
(菅鉞太郎調達金返済記)		1冊・縦半	た75-2
(妻料村・中越村・小布施村他上納金差引勘定帳) 清右衛門・芳馬・富治→ 下ケ札、付札あり	閏4月	1冊・横長半	た75-3
(諸普請入用関係伺・調査書類留) 書類7点留		1冊・横長半	た98
(水災・羅災村への救済金書付帳)		1冊・横長半	た99
(御側御武器御修復代並びに晴姫様御普請金入用等御蔵方差引勘定帳) 端書「榮作手」		1冊・横長半	た100
(近藤権内・富永新平等内借金・銭高書上)		1通・横折紙	た101
[御払切之口](佐久間賄石御買上代・貞姫様築地御逗留中御膳部一式代金等諸費支払書付、巳・子・未・午年分)		1冊・横長半	た102
(高坂守之助並びに菊池市五郎等伊東賢治取扱分諸土借金帳)		1冊・横長半	た104
[水貧村々之分残金] 端書「伊東賢治方」		1冊・横長半	た105
[高掛御用金三分式割合残](細田久作支配村々極難により御用達金未払分取調帳) 端裏「久作方」		1冊・横長半	た107
(諸帳面一括) 紙縫一括			た109
(紙縫)		1点・紙縫	た109-1

(天保4・7年分真粃・覆粃・大豆俵数書上)		1冊・横長半	た109-2
(御上納金御家中江差上受取覚帳他諸書類取引帳)	11月	1冊・横長半	た109-3
[盆暮御払調控] (国役御普請金並びに7月渡御切米代他諸費差引勘定帳)		1冊・横長半	た109-4
[通帳之分] (山屋友蔵等の餅米・味噌・塩等代金書出)		1冊・横長半	た111
(午年分御水屋御用代金勘定帳)	午正月～12月	1冊・横長半	た112
(勘定方作成御納戸引替証文留)	(慶応3年10月)	1冊・横長半	た114
(文学所・剣術所・鎗術所等御極金勘定書類)	9月	1冊・横長半	た115
(御余計方宛払切証文書留) 御兩人→御余計宛所	嘉永6年丑2月	1冊・横長半	た116
(御余計方宛払切証文書留) 御兩人→御余計宛所	嘉永6年丑	1冊・横長半	た117
(江戸向々内借代等書上取調帳)		1冊・横長半	た118
(払金銭書上)		1冊・横長半	た119
(御余慶方宛払切証文書留) 御兩人→御余計宛所 綴紐脱につき取り扱ひ注意	嘉永6年丑	1冊・横長半	た120
[九月中御勘定帳] (蠟燭・真綿代等につき)		1冊・横長半	た121
(御髮剃研代等入用帳)		1冊・横長半	た122
(黒塗割盆御状箱・御菓筆筒等の代金書上)		1冊・横長半	た123
(年諸入用取調帳一括 嘉永2年～慶応3年) 紙縫一括			た160
(紙縫) ペン書「嘉永二年ヨリ慶応二年マデ年中出入下調書上帳 慶応四年 三冊」あり		1点・紙縫	た160-1
(嘉永2年から慶応3年分定納初辻取調帳)		1冊・横長半	た160-2
(井上河内守・松平越中守様他への反物等献上品目録)	8月18日	1冊・横長半	た162
(玄米買上代問金請払勘定取調帳) 酒井栄助→ 奥書に「右御勘定相違無御座候、以上 海沼龍助印」とあり	嘉永2年子正月	1冊・縦半	た163
(初代金書上) 2通一括		1通・横折紙	た172
(元金・利息等書上)		1通・横折紙	た173
(御礼金・軍用金他拝借金引替一紙留) 拝借掛→	丑8月	1冊・横長半	た182
(松代藩国許目付宛触留)		1冊・縦美半大	た184
(金銭書上断簡) 虫損甚大		1通・横折紙	た185
(権大参事・理事他着座図)		1通・縦紙	た186
(東条村牧内村山境矯所境立絵図面袋) 袋のみ、袋に「農林省 林政治革調査資料」の紙が貼付、借入が昭和6年6月8日、所蔵者は長野県埴科郡松代町の真田伯別邸の旨の記述あり		1点・袋	た187
(教学院その他へ金出し等につき用状) 虫喰甚大		1通・横折紙	た188
(法如庵物置御普請雑費につき書上)		1通・横折紙	た189
(紙代・宿支度第等諸入用につき書上)		1通・横折紙	た190
(古金銀・一朱銀取調等につき書上) 虫喰甚大		1通・横折紙	た191
(断簡) 虫喰甚大により判読不能		1通・横切継紙	た192

11 松代庁／財方／旧松代藩家臣借入金ほか諸勘定

大嶋武左衛門用状(村々上納金残金引渡につき) 大嶋 武左衛門→関口庄助殿	文化3年寅11月	1冊・横長半	た193
(荒地につき免除村々と高辻書上)	午5月	1冊・横長半	た194
(丑・辰年御金受取調)		1冊・横長半	た195
(仏具・物置等に関する仕様帳) 綴紐脱、乱丁あり、仏 具・物置などの図面付、紙縫一括		1冊・横長半	た197
(建具・食器類他代金書上)		1冊・横長半	た198
[覚](御礼金・軍資金他入金勘定帳)	10月	1冊・横長半	た200
(嘉永7年分江戸・在所よりの借入金返済証文並びに安 政2年分借入金書上) 御口人→御余計宛所	慶応3年卯9月	1冊・横長半	た202
(粃・玄米他収納分勘定帳)		1冊・横長半	た203
(藩主入部・西丸普請他入費留、嘉永2年5月16日～慶 応4年26日分)		1冊・横長半	た204
(藩主入部・和宮下向他諸入料書留)		1冊・横長半	た205
(綿貫新兵衛大坂御用のため御用達金取計い一件留)	(8月)	1冊・横長半	た206
勘定所申上書(およし様御七夜参宮御祝入用料の件申 上につき) 掛紙あり	2月14日	1冊・横長半	た207

11 松代庁／財方／旧松代藩家臣借入金ほか諸勘定

計政局

(齊藤雲平元利金108両返済分勘定書)		1冊・豎半	た77
(供連給金・道中往来人馬賃銭等某上坂入料記)		1冊・豎半	た78
(赤沢蘭溪・青木直馬他松代藩士年賦金書上帳) 綴紐は ずれ		1冊・豎半	た79
真田家家令他三名願書写并大蔵大輔井上馨下ケ札〔御 賞典米御下ケ渡願〕(東京為替換会社への弁済金滞納 のため御賞典米下賜願並びに不許可につき) 従四位 真田幸民家令大熊薫・旧松代縣権大参事河原均・同断赤澤蘭 溪他1名→長野縣御庁 黒色罫紙使用、下ケ札付	(明治5年) 壬申8月	1冊・豎半	た80
(明治5年7月真田幸民上納金支払い猶予願関係書類 綴)		3通	た81
大熊薫願書写(真田幸民願書提出書類の旨執奏願に つき) 従四位真田幸民家令大熊薫→東京府御庁 黒色 罫紙使用	(明治5年) 壬申7月	1通・豎紙	た81-1
真田幸民願書写(賞典を士族卒へ分与のため上納金 支払い猶予願につき) 華族従四位真田幸民→東京府 御中 黒色罫紙使用	(明治5年) 壬申7月	1通・豎紙	た81-2
(海軍資金・国役高掛り金・酒造冥加金書上) 黒色罫 紙使用		1通・豎紙	た81-3
(明治3年度海軍資金・市中取締り金他政府への上納金 差引勘定帳並びに1ヶ月分入金高積) 掛紙あり	(明治4年)	1冊・豎半	た82
市政副主事伺書〔臨時御借入并御用達金御下金之義伺〕 (大災・寒天の中家財・貯蓄金等焼失者救済につき) 市政副主事→	12月17日	1冊・豎半	た83

市政副主事伺書〔臨時御借入并御用達金御下金之義伺〕 (大災・寒天の中家財・貯蓄金等焼失者救済につき) 市政副主事 た83と内容同一	12月17日	1冊・豎半	た84
(神武天皇遥拝式次第書) 神祇懸り・神主等の配置図あり	5月16日	1冊・豎半	た85
(口留役人卒身分への編入伺関係書類綴)		3点	た86
某伺書〔元管下村々口留之儀二付伺書〕(口留の者卒へ編入・給米支給につき) 松代庁黒色罫紙使用、下ケ札あり	(明治5年)	1通・豎紙	た86-1
松代庁伺書(元管下村々口留の者卒へ編入・給米支給につき) 松代庁→ 口留人書上の別紙写しあり	(明治5年)壬申2月	1冊・豎半	た86-2
〔古書写書抜并申伝等之写〕(万治・延宝年間口留役人勤方関係文書写)		1冊・豎半	た86-3
〔壬申御賞典仕訳控〕(賞典差引勘定書) 綴紐はずれ		1冊・豎半	た87
(借入金取調関係書類一括) 紙縫一括			た88
平林貞太郎願書写〔書取ヲ以申上候〕(大蔵省負債掛へ提出の借入金関係書類至急取調につき) 平林貞太郎→水野清右衛門様・酒井市治様 「老通」 た88を一括する帯封付	明治6年酉6月	1通・豎紙	た88-1-1
酒井市治他一名願書写并下ケ札〔筑摩郡上生坂村平林文五左衛門ヨリ借入金之儀申上〕(平林文五右衛門よりの借入金取調不届の件大蔵省負債掛へ執成し願につき) 酒井市治・水野清右衛門→ 「老通」、平林文五右衛門よりの借入金内訳の写付	明治6年10月	1冊・豎半	た88-1-2
元松代県返答書(比企新三郎よりの借入金滞納分問合につき) 元松代県→長野県参事榑崎寛直殿 端書あり	明治6年酉10月	1通・豎紙	た88-2
(廃藩置県並びに秩禄処分に関係大蔵省・文部省通達留帳) 松代県黒色罫紙使用、7通留	(明治4年)	1冊・豎半	た89
(廃藩置県関係財政処理連係書類綴)		2点	た90
大蔵大輔井上馨達書(前繰金藩債として出納表へ記入の件等につき) 大蔵大輔井上馨→ 「松代県」黒色罫紙使用、端朱書「辛未十一月二日御達」	(明治4年)辛未10月22日	1通・豎紙	た90-1
松代県伺書〔税収納物之義付伺〕(大蔵省達の租税収納の仕方についての達と松代県の慣行と相違のため取いの件につき) 松代県→大蔵省御中	(明治4年)辛未9月15日	1冊・豎半	た90-2
第式拾九区植科郡東寺尾村源田孫六申上書〔記〕(渡初虫喰い等にて相違のため違金取調につき) 第式拾九区植科郡東寺尾村百九十四番屋敷居住源田孫六→代理長野県権参事榑崎寛直殿	明治6年癸酉5月	1冊・豎半	た91
(旧松代県藩札贖札等取調関係書類綴) 綴紐切れ		2点	た92
佐藤則道他四名申上書写〔旧松代藩札之儀二付御申上〕(旧松代縣藩札贖造・紛失の件につき) 佐藤則通・富永新平・草間一路他2名→		1冊・豎半	た92-1
某用状〔六月廿日取調〕(老分札・式朱札の増減差し引き等取調につき)		1通・豎紙	た92-2
(武器御手当金并長国寺寄付金等貸借金差引勘定帳) 端書「藤作手」、「り」「ち」等朱書あり		1冊・横長半	た93
〔御手元拝借渡方帳〕(人減後出精者への拝借金)	明治3年午7月	1冊・横長半	た94
旧松代県元大属他二名願書(士族賞典分与禄書改につき) 旧松代県元大属樋口旗之助・元少参事竹間一路・元権		1冊・豎半	た212

12 藩政／財方／家臣・町在献金勘定ほか

大参事長谷川昭道→長野県参事榑崎寛直殿 青色罫紙使用 (長野県参事榑崎寛直上申書他旧松代藩士卒給米他滞納金処置願関係書類綴、明治8年～11年)		4点	た213
第十三大区会所詰小林仁兵衛用状(松代官員へ通達取計い願につき) 第十三大区会所詰小林仁兵衛→小四区戸長副 青色罫紙使用	(明治11年)1月22日	1通・罫紙	た213-1
第十三大区区长達書(松代藩士卒給米他滞納金に対し通達につき) 第十三大区区长→ 青色罫紙使用	(明治11年)	1通・罫紙	た213-2
長野県参事榑崎寛直上申書[第三百拾三号](松代藩士卒給米他滞納金処置願につき) 長野県参事榑崎寛直→大蔵卿大隈重信 青色罫紙使用	明治7年11月25日	1通・罫紙	た213-3
大蔵卿大隈重信達書(松代藩士卒給米他滞納金公債処分決定につき) 大蔵卿大隈重信→ 青色罫紙使用、文面朱書	明治8年1月13日	1通・罫紙	た213-4
(士族卒禄渡不足赤切手引換伺一件関係書類綴 明治7年9月～11月)		4点	た220
横田数馬申上書(別紙達についての旧松本県日記抜書提出につき) 横田数馬→第十三区会所詰 「長野県」青色罫紙使用	(明治7年)10月22日	1通・罫紙	た220-1
横田数馬通達(士族卒禄米等至急取調につき) 横田数馬→旧松代県会計課 「長野県」青色罫紙使用	(明治7年)9月19日	1通・罫紙	た220-2
東京出張所申上書并大蔵大輔井上馨返答書[番外](旧松代藩士族卒禄旧記に不明のため初発伺至急回覧の件につき) 東京出張所→本県出納課 「長野県」青色罫紙使用	(明治)7年10月17日	1通・罫紙	た220-3
長野県申上書[元松代県へ御渡相成候赤切手引換之義伺] 長野県→大蔵省	(明治5年)7月18日	1通・罫紙	た220-4

12 藩政／財方／家臣・町在献金勘定ほか

勘定所

(松代藩士御納戸への上納金関係書類一括 亥年11月～卯12月) 紙綴一括			た49
(紙綴) た49を一括の紐		1点・紙綴	た49-1
[御残金之口](三輪村和左衛門等の元金・利息・礼金等書付) 表紙右端「子取立下」		1冊・横長半	た49-2
[七分以上之口](高坂民左衛門等の元金・利息・礼金等書付) 表紙右端「子取立下」		1冊・横長半	た49-3
[御馬飼料](八田喜兵衛等の元金・利息・礼金等書付) 表紙右端「子取立下」、虫喰甚大		1冊・横長半	た49-4
[江府御囲穀之口](宮澤善治等の元金・利息・礼金等書付) 表紙右端「子取立下」		1冊・横長半	た49-5
[江夫御扶持方之口](高坂民左衛門等の元金・利息・礼金等書付) 表紙右端「子取立下」		1冊・横長半	た49-6
[御武器之口](八田嘉助・八田喜兵衛等の元金・利息・礼金等書付) 表紙右端「子取立下」		1冊・横長半	た49-7